

ジャンベ & アフリカンパーカッション

ワークショップ

成果発表会



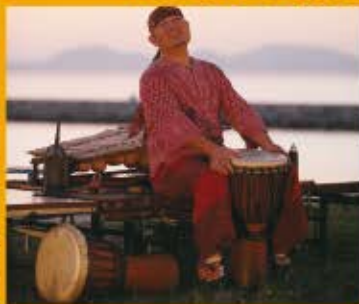
木と皮のもつ温もりの音、ジャンベとアフリカンパーカッション。アフリカの大地で交わされる言葉抜きのコミュニケーションはどこか懐かしく心地良い響きです。しかし、音を出すだけならハードルは低くても演奏となると奥が深い。「上達のコツは“力を抜く”ことと“リラックスする”こと」と、講師わきたに氏のもと、11月から8回にわたるワークショップで練習を積む参加者約20名が、リズムの基礎とリズムを使ったコミュニケーションを学びます。参加者は各地から集まった小学4年生から大人まで。

そのワークショップでの成果を、宇部市文化会館・文化ホールのステージにて演奏披露します。当日は二胡奏者・真真氏を加えた特別セッションもあります。こころ揺さぶる大地のサウンド。この機会に非日常を体感してください。

《特別セッション》
真真【二胡奏者】



講師
わきたに じゅんじ
【アフリカ太鼓・Drums
・パーカッション奏者】



2018年

2月25日(日) 開場 13:30 開演 14:00

宇部市文化会館 3階 文化ホール

入場
無料

全席
自由

ジャンベはどんな楽器？

西アフリカ一帯で伝統的に演奏される打楽器。切り抜いた円柱状の木材に山羊の皮が張られた太鼓で、バチなどは使わず素手で演奏、叩く時の場所や手の形により音に変化をつける。自然の素材の温かさに心地よさを感じる楽器。

※時間は変更になる場合がございます。